

第 89 期

中間（第 2 四半期）報告書

〔平成28年4月1日から
平成28年9月30日まで〕



日本製麻株式会社

証券コード 3306

経営の理念

産業は公共の福祉をはかれをモットーとする。

社長以下全従業員は法令を遵守し、人類、国家、社会のために奉仕することを心掛けよう。

わが社は、たゆまず前進しなければならぬ。

また人間は幸福を求めるために働かねばならぬ。

毎日の生活は神仏の加護によるものであることを自覚して常に感謝の念を忘れぬこと。

如何にせば、より良いものをより安く供給することが出来るか常に努力すること。

一朝有事に備えて、日頃蓄積に心掛けよう。

鶏口となるとも牛後となる勿れ。

株 主 の 皆 様 へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第89期第2四半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の事業の概況をご報告申しあげます。

平成28年12月

代表取締役社長 中 本 広太郎

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日）におけるわが国経済は、政府・日銀による財政・金融政策を背景に雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調で推移していましたが、新興国経済の減速懸念や英国のEU離脱などに伴う不安定な国際情勢の影響から円高・株安が進むなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは「売上・利益の拡大」をテーマに新中期経営計画に基づいて生産と販売の強化に努めて参りました。産業資材事業と食品事業は売上を伸ばすことができませんでしたが、マット事業は好調に推移しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,137百万円（前年同四半期比3.6%増）、営業利益は159百万円（前年同四半期比232.5%増）、経常利益は162百万円（前年同四半期比213.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は80百万円（前年同四半期比332.8%増）となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの概況

(産業資材事業)

黄麻商品は、雑穀袋が前半は好調に推移しましたが、後半は台風や悪天候による作物被害により需要が低迷しました。包装資材はコストの見直しに取り組み、一定の成果はあったものの輸出向けの需要が減少しました。その結果、売上高は392百万円と前年同四半期と比べ44百万円（10.2%）の減収、営業利益は19百万円と前年同四半期と比べ3百万円（15.8%）の減益となりました。

（マット事業）

日本国内向け高級タイプの販売が好調に推移し、海外の販売も順調に推移しました。その結果、売上高は1,084百万円と前年同四半期と比べ175百万円（19.3%）の増収、営業利益は154百万円と前年同四半期と比べ125百万円（436.5%）の増益となりました。

（食品事業）

パスタは、当社の得意とする太麺の販売に注力しましたが大きな成果をあげるには至りませんでした。レトルト関係は、プライベート商品は売上を伸ばし、開発マーケティング部門において販売部門との連携を強化し、新商品・新サービスの開発に努めましたが、NB商品（プロパー）の売上は低迷しました。加えて天候不順による野菜等の原材料価格の高騰は利益を圧迫しました。その結果、売上高は657百万円と前年同四半期と比べ56百万円（7.9%）の減収、営業損失は17百万円（前年同四半期は6百万円の営業損失）となりました。

（不動産開発事業）

不動産開発事業は、前年同四半期とほぼ同様に推移し、売上高3百万円、営業利益2百万円となりました。

（3）対処すべき課題

今後の経済見通しにつきましては、国内景気は緩やかな回復基調が続くものと期待されますが、不安定な国際情勢の影響により、先行きは厳しい状況が続くと思われま

す。このような環境のもと、当社グループは、新中期経営計画に基づき、生産と販売の強化に努め、売上と利益の拡大を図ることで企業価値の向上を目指して参ります。

2. 会社役員に関する事項

取締役の状況

(平成28年9月30日現在)

地 位	氏 名	担当および重要な兼職の状況
代表取締役社長	中 本 広 太 郎	サハキット ウィサーン カンパニー リミテッド取締役
取 締 役 会 長	網 本 健 二	経営企画推進統括役
取 締 役	中 川 昭 人	経理部長
取 締 役	梅 澤 恒 治	マット事業部部長、サハキット ウィサーン カンパニー リミテッド代表取締役
取 締 役 (監査等委員)	池 田 明 穂	
取 締 役 (監査等委員)	青 柳 吉 宏	青柳吉宏税理士事務所代表
取 締 役 (監査等委員)	児 玉 実 史	弁護士法人北浜法律事務所代表社員

- (注) 1. 取締役青柳吉宏氏および取締役児玉実史氏は、社外取締役であります。
2. 取締役青柳吉宏氏は、税理士の資格を有しており、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
3. 取締役児玉実史氏は、弁護士の資格を有しており、企業法務に関する相当程度の知見を有するものであります。また、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
4. 当社は、サハキット ウィサーン カンパニー リミテッドに対し、製品の売買等の取引関係があります。

四半期連結貸借対照表

(第2四半期連結会計期間)
(平成28年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,056,277	流 動 負 債	1,047,964
現金及び預金	554,385	支払手形及び買掛金	488,361
受取手形及び売掛金	694,926	短期借入金	100,000
商品及び製品	260,361	1年内償還予定の社債	6,000
仕掛品	134,147	1年内返済予定の長期借入金	237,111
原材料及び貯蔵品	358,126	未払法人税等	17,893
繰延税金資産	22,288	賞与引当金	43,016
その他	33,034	その他の	155,582
貸倒引当金	△993	固 定 負 債	819,160
固 定 資 産	1,676,612	社 債	123,000
有形固定資産	1,135,537	長期借入金	529,401
建物及び構築物	278,951	繰延税金負債	50,108
土地	745,906	退職給付に係る負債	105,709
その他	110,679	長期預り保証金	3,850
無形固定資産	35,080	その他の	7,091
その他	35,080	負 債 合 計	1,867,124
投資その他の資産	505,993	純 資 産 の 部	
投資有価証券	462,914	株 主 資 本	1,245,300
その他	120,725	資 本 金	100,000
貸倒引当金	△77,645	資 本 剰 余 金	564,343
資 産 合 計	3,732,890	利 益 剰 余 金	586,026
		自 己 株 式	△5,069
		その他の包括利益累計額	△57,772
		その他有価証券評価差額金	△26,438
		為替換算調整勘定	△31,333
		非支配株主持分	678,237
		純 資 産 合 計	1,865,765
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,732,890

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)
(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	2,137,250
売上原価	1,605,222
売上総利益	532,027
販売費及び一般管理費	372,345
営業利益	159,682
営業外収益	
受取利息	382
受取配当金	6,518
為替差益	5,712
その他	167
営業外費用	
支払利息	6,546
その他	3,224
経常利益	162,692
税金等調整前四半期純利益	162,692
法人税、住民税及び事業税	22,713
法人税等調整額	3,582
四半期純利益	136,395
非支配株主に帰属する四半期純利益	55,552
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,842

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期貸借対照表

(第2四半期会計期間)
(平成28年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	1,174,207	流動負債	842,445
現金及び預金	364,430	支払手形	252,200
受取手形	28,984	買掛金	97,825
売掛金	551,483	短期借入金	100,000
商品及び製品	160,473	1年内償還予定の社債	6,000
仕掛品	9,685	1年内返済予定の長期借入金	237,111
原材料及び貯蔵品	27,196	未払金	70,955
繰延税金資産	12,329	未払法人税等	1,852
未収入金	10,162	未払費用	29,612
その他	9,560	賞与引当金	13,800
貸倒引当金	△100	その他	33,087
固定資産	1,022,669	固定負債	681,169
有形固定資産	754,719	社債	123,000
建物	223,429	長期借入金	529,401
構築物	23,378	リース債	7,091
機械装置	35,657	退職給付引当金	17,827
車両運搬具	0	長期預り保証金	3,850
工具器具備品	6,780	負債合計	1,523,615
土地	464,898	純資産の部	
リース資産	575	株主資本	699,700
無形固定資産	27,038	資本金	100,000
リース資産	24,394	資本剰余金	564,343
その他	2,643	その他資本剰余金	564,343
投資その他の資産	240,911	利益剰余金	40,426
投資有価証券	129,447	その他利益剰余金	40,426
関係会社株式	72,093	当期未処分利益	40,426
差入保証金	20,743	自己株式	△5,069
繰延税金資産	7,893	評価・換算差額等	△26,438
その他	88,380	その他有価証券評価差額金	△26,438
貸倒引当金	△77,645	純資産合計	673,261
資産合計	2,196,876	負債・純資産合計	2,196,876

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	額
売 上 高		1,467,140
売 上 原 価		1,149,627
売 上 総 利 益		317,512
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		282,895
營 業 利 益		34,617
營 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	18,630	
為 替 差 益	408	
雑 収 入	106	19,144
營 業 外 費 用		
支 払 利 息	6,529	
支 払 保 証 料	1,804	
受 取 手 形 売 却 損	235	
雑 損 失	1,175	9,745
経 常 利 益		44,016
税 引 前 四 半 期 純 利 益		44,016
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	5,494	
法 人 税 等 調 整 額	△1,905	3,589
四 半 期 純 利 益		40,426

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) (インターネットホームページURL)	0120-782-031 (通話料無料) http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記電話照会先にお問い合わせいたします。

公告の方法	電子公告とし、当社ホームページ (http://www.nihonseima.co.jp/) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
-------	--

上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
---------	---------------

